

山内家資料修理説明会

「文化財修理の現場－掛軸『式三番』を事例に－」

高知城歴史博物館では令和5年度、土佐藩山内家伝来の掛軸『式三番』三幅対（狩野勝川院雅信筆、江戸時代後期）の修理を行いました。

当日は、講師に今回の修理を担当した文化財修理技師の佐味義之氏（(株)坂田墨珠堂）をお招きし、掛軸『式三番』の修理過程と成果を紹介しながら、文化財を次世代へ伝える修理の現場に迫ります。

説明会をとおして、文化財の修理について理解を深めていただくとともに、私たちの身近にある文化財を伝えていくためにはどうすればよいのかを考えます。普段の美術鑑賞では気づかない当時の表具技術もみることができしますので、お気軽にご参加ください。



絹本着色『式三番』三幅対のうち「翁」より（修理前・拡大）

開催日 令和6年 3月16日（土） 10:00～11:30

会場 高知県立高知城歴史博物館 1Fホール

- ◆ 講師 佐味 義之 氏（(株)坂田墨珠堂 常務取締役/
国宝修理装演師連盟認定 技師長）
- ◆ 定員 40名（当日先着順）
- ◆ 参加費 無料

※ 申し込み不要の講座です。
当日は直接会場におこしください。



問い合わせ先

高知県立高知城歴史博物館

高知市追手筋2-7-5

TEL 088-871-1900 FAX 088-871-1619